

ふれあいネットワーク

ホームページアドレス http://www.wk-syakyo.or.jp  
メールアドレス wakkanai@wk-syakyo.or.jp

# 社協だより稚内

第177号  
令和3年5月1日発行  
社会福祉法人  
稚内市社会福祉協議会  
〒097-0024  
稚内市宝来2丁目2番24号  
TEL: 0162-24-1139  
FAX: 0162-24-1159

## 令和3年度予算

### 社会福祉事業

単位: 円

会 計	予 算 額		
	収入総額	支出総額	当期収支差額
法人運営事業	66,404,000	68,507,000	-2,103,000
共同募金助成事業	8,720,000	8,720,000	0
生活福祉資金等貸付事業	803,000	803,000	0
愛情銀行事業	731,000	1,206,000	-475,000
基金運営事業	35,903,000	35,903,000	0
訪問介護事業	13,589,000	13,589,000	0
在宅介護支援センター事業	3,983,000	3,983,000	0
稚内市老人福祉センター事業	3,241,000	3,241,000	0
ふれあい生活支援事業	1,012,000	1,012,000	0
生活支援コーディネーター事業	9,603,000	9,603,000	0
ボランティアセンター事業	3,598,000	3,598,000	0
地域福祉推進事業	2,864,000	2,864,000	0
生活支援サポート事業	351,000	351,000	0
社会福祉事業合計	150,802,000	153,380,000	-2,578,000

### 公益事業

単位: 円

会 計	予 算 額		
	収入総額	支出総額	当期収支差額
居宅介護支援事業	6,524,000	5,957,000	567,000
稚内市総合福祉センター事業	15,179,000	15,456,000	-277,000
宗谷圏域障害者総合相談支援センター事業	18,138,000	18,804,000	-666,000
生活困窮者自立支援事業	24,284,000	24,284,000	0
公益事業合計	64,125,000	64,501,000	-376,000

## 事業計画・予算

### 事業方針

誰もが住み慣れた地域で暮らし続けるには、社協をはじめ、町内会や民生児童委員、老人クラブ、各種団体とも協力関係を維持しつつ、福祉サービス提供者、ボランティア、NPOなどがネットワークを組み、それぞれの特徴を活かしながら稚内らしい地域づくりが求められます。そのため私たちは地域福祉の推進役として、新しい地域福祉の姿をめざして、地域の住民ニーズに応えた事業展開とより細やかな地域福祉の基盤づくりをめざす必要があります。

今後、より住民相互の助け合いや交流の輪を拡大し、共に支え合う地域社会づくりに寄与することが社協の使命でもあり、市民生活に直結した事業の見直しと各種事業の充実と振り返り、継続性のある事業の組み直し、広範な社協PRと広報活動の充実、経営感覚を持った介護保険事業の運営を目指し、さらに種々社会情勢を勘案しながら事業を行います。

### 重点となる事業

- ・福祉委員事業
- ・ふれあいランチ事業
- ・成年後見事業
- ・稚内市老人福祉センター管理運営事業
- ・ふくしフェスタ開催事業
- ・生活支援コーディネーター事業
- ・ひとり暮らし高齢者等除雪サービス事業
- ・生活福祉資金等貸付事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・共同募金助成事業
- ・愛情銀行事業
- ・安心サポート事業
- ・防災関係事業
- ・ふれあい総合相談事業
- ・ボランティアセンター事業
- ・役員研修会の開催
- ・地域福祉実践計画策定事業
- ・在宅介護支援センター事業
- ・訪問介護等事業
- ・社協会員(会費)の加入促進
- ・生活困窮者物質支援事業
- ・生活困窮者自立支援事業
- ・稚内市総合福祉センター管理運営事業
- ・宗谷圏域障害者総合相談支援センター事業
- ・福祉団体の事務局業務
- ・第一六回稚内市社会福祉大会開催事業

相 談 員  
池田 昭良 田中 信幸 加藤 邦子 大谷 眞喜子 坂野 昌子 大村 文彦 丸山 和彦 藤本 英子 藤田 邦文 鈴木 邦男 岡本 茂子

ふれあい総合相談所開設しています

### 詳細

開設日: 毎月 第1月曜日・第3月曜日  
開設時間: 13:00~15:00  
開設場所: 稚内市宝来2丁目2番24号  
宝来2丁目バス停前  
詳しくは: ☎24-1139まで

### 開設日

5月17日	6月7日	6月21日	8月2日
9月6日	10月4日	10月18日	11月1日
11月15日	12月6日	12月20日	1月17日
2月7日	2月21日	3月7日	

## 社協会員会費の報告

皆様からいただいた会費は、「ふれあい総合相談事業」「福祉委員事業」「ふれあいランチ事業」等の地域福祉事業に大切に活用させていただきます。

令和2年度 最終実績額 **4,210,325円**

住民会費	2,635,325円
特別会費	311,000円
団体会費	154,000円
法人会費	1,110,000円

~助け上手・助けられ上手の助け合い~

## シニアボランティアクラブ 驚き!! 感動!! ちょこっと報告

今回のちょこっと報告はマスクプロジェクトで手作りマスク作りに参加していただいている方々とシニアボランティアクラブのなかに「おさいほうクラブ」をつくることとなりました!! 個人でもグループでもかまいません。ぜひ、一緒に活動しませんか!!



手作り!! マスク!!  
「手作りマスク…ほしいな…」  
「でも、作りたくも作れない…」  
の声からはじまりました。

お裁縫が好きな方!! お待ちしてまあ~す!!

マスクプロジェクトとおさいほうクラブに関するお問合せ

☎24-1139 地域福祉課 地域福祉係 後藤・佐藤 まで

次回のちょこっと報告は『ふまねっと運動』を健康づくりとして活動されているみなさんの様子をちょこっと報告いたしまあ~す!!



就任挨拶

稚内市社会福祉協議会  
常務理事 松谷 幸浩

本年3月29日に開催されました令和2年度第2回評議員会において理事として承認され、4月1日付けにて杉本会長より常務理事として任命いただき、就任いたしました。私は、この3月まで市職員として過ごして参りましたが、勤務期間のうち概ね30年間で医療分野での勤務が長く、福祉分野での経験が乏しいところではあります。人生100年時代を見据え新たに福祉関係の業務にチャレンジしてまいります。近年では、少子高齢化が進展するなか、2025年以降、いわゆる団塊の世代が75才以上となり、医療と介護の需要が増えることが想定されており、そうした背景から病院や施設等での医療から在宅での医療へ移行が進められており、そのためにも、住み慣れた地域の中で最後まで自分らしい生活ができるよう、「住まい、医療、介護、予防、生活支援」を一体的に提供し、地域内で助け合う支援・サービス提供体制としての「地域包括ケアシステム」の構築が求められております。新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない大変厳しい社会環境下であります。社会福祉協議会の基本目標でもある「ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり」のため、住民自らの手で福祉活動を支える団体とし、支え合う環境づくりの一助となるべく、杉本会長を始め、理事・評議員の皆様、関係者の皆様のご協力を賜り、常務理事として業務の推進に努めて参りたいと思っております。よろしくご指導・ご協力をお願いいたします。